＜ブース展示＞

ティーエムエルデ株式会社

中部地方資源循環自治体フォーラム｜1分PR

ティーエムエルデ株式会社

行動変容 × データ

資源循環事業を「成果」まで伴走

企画・広報・運営 → 分析・効果検証

循環型社会の実現へ

自治体・企業と連携し、資源循環事業の企画・運営から
効果検証までを一貫して支援します。

ポイントで行動を変える ／ データで効果を確かめる

自治体での取組事例

01 岐阜県瑞穂市

1997年6月～



資源回収促進事業

回収機 **13か所**

ペットボトル・飲料缶回収機の設置から実績報告まで。
エコ・アクション・ポイントを使って幅広い環境行動へ展開。

02 三重県

2024年11月～



食品トレー分別回収モデル事業

企画～結果報告 **一括支援**

ポイント活用による住民の分別行動への効果を検証。

03 京都府宇治市

2026年11月～



リチウムイオン電池等回収実証事業

市内スーパー **3店舗**

ポイントで回収参加を促進。
回収量・利用状況まで分析。

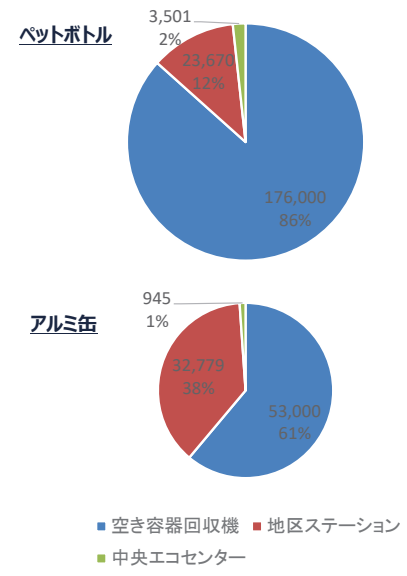
01 岐阜県瑞穂市

瑞穂市では、大きく分けて4つの方法で資源回収を実施している。ペットボトル及びアルミ缶の回収に関しては、空き容器回収機での回収が90%以上と圧倒的な比率を占める。

資源ごみの回収手法

回収手法	回収主体	拠点数	回収頻度(缶・ペット)	詳細／回収対象物
①. 空き容器回収機	行政	13 箇所	毎日	● 選別機を用いた回収 ● ペット・缶(アルミ・スチール)の回収 ● 市内に設置される回収機に持込 ● 利用可能時間は毎日朝6時～22時迄 (収集等の対応は8時30分から17時30分迄) ● 回収機の利用時にポイントが付与される
②. 地区ステーション	行政	547 箇所	月1回	● 従来の手法による回収 ● 可燃ごみ・資源ごみ(缶・ペット含)の回収 ● 近隣の指定場所に指定日・時間に持込 (徒歩圏内にあり)
③. 指定回収場所による回収 (中央エコセンター)	民間	1箇所	月25日程度	● 一般廃棄物の受託者の施設での回収 ● 指定場所に持込み ● ペット・缶含む資源ごみの持込みも可能
④. 指定回収場所による回収 (美来の森／巣南集積所)	行政	2 箇所	週数回	● 旧穂積町、旧巣南町の集積所 ● 粗大ごみ、有害ごみ等の受入を行う。 ● アルミ缶・スチール缶の持込みも可能。 (但し、ペットの持込みは不可)

回収手法別の回収量 (2025年実績)



引用先：令和8年度版「瑞穂市容器回収システム運用事業の概要」

02　三重県

R7.6.29 環境基礎講座2025

使用済み食品トレイのトレイtoトレイモデル事業　R6

■ 事業の目的

プラスチックの循環的利用を促進するため、県民の皆さまの生活に身近な「食品トレイ」について、市町、事業者と連携し、使用済み食品トレイを再び食品トレイに水平リサイクルするモデル事業を実施し、高品質かつ効率的な回収方法について調査検討。

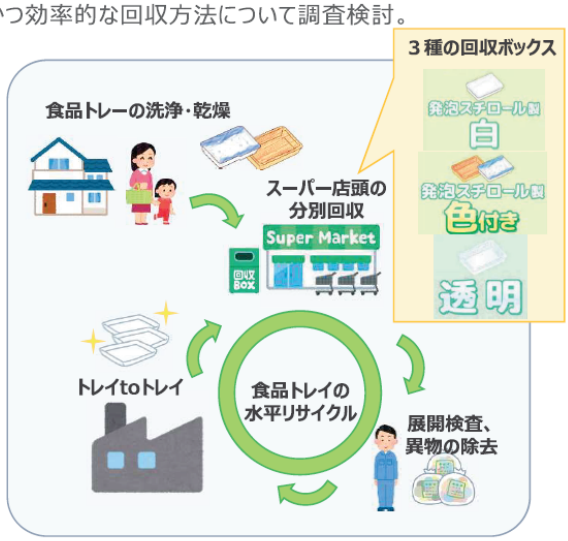
■ 事業実施期間及び実施場所

実施期間：令和６年11月８日（金）から12月15日（日）まで
実施場所：四日市市及び亀山市のマックスバリュ各店舗

■ モデル事業期間における回収量（kg）

白発泡	色発泡	透明	異物	総回収量
476.7	446.6	529.7	192.1	**1,645.1**

モデル事業前から６％増加と推計



■ 主なアンケート結果

３種類のトレイ分別について　⇒　88%が「問題ない」と回答
店頭回収に協力いただいた理由　⇒　１位（65%）「ポイントが貰えたから」
（複数回答可）　２位（63%）「家庭内のごみを減らしたい」
３位（52%）「リサイクルを意識している」
食品トレーの回収が来店の後押しとなるか　⇒　47%が「おおいになる」、39%が「少しはなる」と回答

引用先：三重県環境学習情報センター「環境基礎講座2025」

03 京都府宇治市



引用先：環境省「リチウムイオン電池等の製造・販売事業者等と連携した回収体制構築実証事業」における宇治市広報物

お問合せ

TM ERDE
SUSTAINABLE SERVICE PROVIDER

エコ・アクション・ポイント事務局

✉:sales@eco-action.jp

０７４９－７２－８１１０

事業者用:https://www.eco-action.jp/business/

会員用:https://www.eco-action.jp/